

クラウドAPI型生成AIとの 3年総コスト・4軸比較

「クラウドAPIでいいのでは？」の社内検討に、そのままお使いいただける比較資料です（2026年7月版）

1. 4つの軸で比べる

比較軸	クラウドAPI型 生成AI	Sovereign GaiXer (ソブリンガイザー)
3年総コスト	利用量に比例して増加。使い方が定着するほど請求額が膨らむ	3,806,400円（税別）で確定。使うほど1回あたりのコストが下がる
データの所在	社外のクラウドへ送信。機密情報・個人情報を扱う業務では利用制限が必要	AI処理が本体内で完結。社内データをインターネットに送信しない
導入スピード	契約・アカウント設計・利用ガイドライン整備・部門別の権限設計	出荷後1〜2営業日でお届け。電源投入後すぐ利用可能
追加課金・運用	従量・クレジット課金。利用枠・購入残高の管理が運用負担に	追加課金なし。予算の上限管理が不要

2. シナリオ別・3年コスト試算（従業員50名の企業を想定）

使い方のシナリオ	クラウド単価 (API定価換算)	月間利用の想定	クラウド 3年総額	Sovereign GaiXer (ソブリンガイザー)
Deep Research（調査レポート生成） ChatGPT法人プランのクレジット課金：1タスク=50クレジット	約323円／タスク	50名×月10回=500タスク	約581万円	3,806,400円（定額）
エージェントモード（作業の自動実行） 1メッセージ=30クレジット	約194円／メッセージ	月100タスク（1タスク10メッセージ想定）	約697万円	3,806,400円（定額）
社内データ連携チャット（RAG） API従量課金：参照文書 約2万字を毎回読み込み→500字回答	約28円／問	50名×1日20問=2万問	約2,004万円	3,806,400円（定額）
契約書・PDFの読み込みレビュー API従量課金：30ページ（約3万字）→1,000字出力	約44円／件	月5,000件	約784万円	3,806,400円（定額）

従量・クレジット課金の本質的なリスクは「金額」より「予測できないこと」

PDFの読み込みや社内データ連携は、AIに渡す文字数（入力トークン）が会話のたびに膨らむため、使い方が定着するほど請求額が増えていきます。クレジットは利用枠や購入残高の管理が必要になり、予算の上限管理そのものが運用負担になります。

Sovereign GaiXerはどのシナリオでも3年総額3,806,400円（税別）。導入した瞬間に3年分の予算が確定します。

3. 「クラウドの最上位モデルの方が高性能では？」という疑問へ

はい。最先端のクラウドモデルが性能で上回る場面はあります。そのうえで、オンプレミスをおすすめする理由は3つです。

理由	説明
① 性能以前に、出せないデータがある	機密情報・個人情報を扱う業務では、クラウドの性能は「使えない性能」。使えることが性能の前提条件になる。
② 業務の大半に、最上位性能は要らない	社内文書の要約・下書き・検索といった日常業務は、専用環境の性能で十分にこなせる。
③ 毎日繰り返す業務ほど、課金が積み上がる	高度な性能の恩恵より、従量・クレジット課金の増加が上回る領域がある。定型・大量の業務こそ定額が効く。

現実的な結論は「使い分け」です

公開情報の高度な分析はクラウド、機密・大量・定型の業務はSovereign GaiXer。両方を適材適所で使う構成が、コストとセキュリティの両面で最も合理的です。

4. 試算の前提条件・根拠出典

- ・ OpenAI公式には、ChatGPT Enterprise / Edu の「1クレジット＝何円」という直接の単価は公開されていません。Enterprise / Edu は契約レベルで共有クレジットプールを購入し、追加利用・超過利用の料金はOpenAIとの契約条件で決まります。正式見積もりでは契約書・Order Form の credit rate をご確認ください。
- ・ ChatGPT法人プラン（Business／Enterprise／Edu）の主なクレジット消費量：Deep Research＝1タスク50クレジット、エージェントモード＝1メッセージ30クレジット（出典：OpenAI公式レートカード）。
- ・ クレジット単価は、OpenAI公式のChatGPT Rate CardとAPI料金表を照合し、1クレジット＝約\$0.04としてAPI定価換算（出典：OpenAI公式API料金ページ）。
- ・ 円換算の前提は1USD＝161.37円（1クレジット約6.45円）。API従量課金シナリオの換算条件：gpt-5.5 standard（短文脈）、日本語1文字＝約1.5トークン。
- ・ Sovereign GaiXerの金額は本体価格（ハードウェア・ソフトウェアライセンス・3年保証込み、税別）。電気代等の運用費は含みません。
- ・ クラウド側は含まれるシート料金・キャッシュ割引・ミニモデルへの自動振り分け等により実際の請求額が下がる場合があります。料金・レート・為替は変動するため、必ず最新の公式情報をご確認ください。
- ・ 本試算は予算計画の参考のための概算であり、特定サービスの品質の優劣を示すものではありません。単価情報は2026年7月4日時点。

自社の数字で試算する：コスト診断シミュレーター（<https://sovereign.gaixer.com/simulator/>）で、利用人数・回数を入れるだけで3年比較と回収期間を確認できます。